

(第 21 回)

United GIPs セミナーのご案内

中国語特許・読解学習セミナー

- はじめての中国語 [発]、実務レベル [着] の Passport -

開催日： 2015 年 4 月 2 1 日 (火)

拝啓

時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本セミナーは、通常は弊グループの海外事務所メンバーを講師として実施しているのですが、幸い、今回は中国で活躍されている日本人弁理士の雙田(そうだ)飛鳥先生を講師に招くことができました。雙田先生は、『中国語特許明細書を読む。書く。』(日中特許翻訳仕様・技術系の中国語学習書、ILS 出版)の著者です。そして、本書を今回のセミナーのテキストとして使っていただきます。

本セミナーは、弊所のメンバー向けの所内セミナーとして実施しているもので、今回が 21 回目の開催になります。外部からの参加者様は、弊社のお取引先様及び弊社メンバーの知人の方に制限した形で開催しています。その様な主旨をお含みおきいただき、ここに御社からもご参加いただけるように謹んでご案内申し上げます。

本セミナーは、中国語の知識がなくても漢字が読める日本語ネイティブの特性を生かした、中国語の特許明細書の読解学習の最適の機会になると思います。ご多用とは存じますが、ご参加をご検討いただきますようお願い申し上げます。

敬具

2015年3月 吉日

新樹グローバル・アイピー特許業務法人
代表弁理士：村井 康司

セミナー案内

中国語特許 読解学習セミナー

『はじめての中国語 [発]、実務レベル [着] の Passport』

近年、機械翻訳された日本語または英語にて中国語特許公報の内容を確認するというケースも増えていると思いますが、中国語の出願原稿、拒絶理由通知書、特許公報、判決書など、自ら中国語を読解することができれば、翻訳チェック、OA 応答、特許調査・分析、判例調査において、コスト面、時間面、正確性の面で有利な場合があると考えられます。

このような状況を踏まえて、北京銀龍知識産権代理有限公司の副総経理の雙田飛鳥先生をお招きして、日本語ネイティブの人のための中国特許クレームの読解の学習法について講義していただく機会をもうけることができました。中国語の知識がなくても漢字が読める日本人だから理解できる、中国語を読み解くための要点及び中国語文献学習の基礎となる中国語の文成分、品詞、文法について2時間に集約してご講義いただきます。

本セミナーは、中国語の学習経験がまったくないけれども中国語に興味のある方から、中国語を1～2年勉強した経験のある方を対象としています。

なお、受講生の皆様には、本セミナーのテキストである『中国語特許明細書を読む。書く。』をもれなくプレゼントいたします。

参加を希望される方で、事前にご質問のある方は、セミナー前にご連絡を頂きましたら、私から講師へ事前に問い合わせを行い、セミナーの当日に回答を得るように努めます。ご質問等のある方は弊社村井(kmurai@giplaw-osaka.co.jp)までご連絡下さい。

内容 (予定) : (実際の内容は一部変更する場合がございます。)

- (1) 中国語について
- (2) 知財分野の方の中国語読解のための最適な中国語学習方法
- (3) テキストを用いた中国語の文成分、品詞、文法のご紹介

(雙田飛鳥先生から受講者の皆様へのコメント)

2012年に『中国語特許明細書を読む。書く。』(ILS出版)を出版しました。2013年12月～2014年4月には、北京銀龍知識産権代理有限公司において、本書をテキストとする「第2期中国語読解ゼミ」を開催しました。その講義内容は、動画をダウンロードする形式の通信講座(無料)として提供しています。本セミナーでは、中国語文献を読解する為の基礎知識について講義しますので、更に本テキストを利用して継続学習されたい方は、上記通信講座をご受講していただくことができます。

対象者及びセミナー形式

中国特許実務に関心をお持ちの方。技術知識や技術分野は問いません。
中国語の学習経験がまったくないが中国語に興味のある方から、中国語を1～2年勉強した経験のある方を対象としています。
日本語による講義です。

セミナー開催情報

- 日 時： 2015年4月21日（火）
15：30～18：00（開場15：00）
- 場 所： 新樹グローバル・アイピー特許業務法人
〒530-0054 大阪市北区南森町1-4-19
サウスホレストビル6F 会議室
（地図：<http://www.giplaw-osaka.co.jp/jp/access.html>）
- 講 師： 弁理士：雙田飛鳥 氏（shuangtian@dragonip.com）
北京銀龍知識産権代理有限公司（<http://www.dragonip.com/>）



アシスタント：中国専利代理人：呉 芳
新樹グローバル・アイピー特許業務法人

参加費： 無 料
（テキスト贈呈）『中国語特許明細書を読む。書く。』（ILS 出版）

参加申込方法

<セミナー出席者様情報>を、彦野友子 (yhikono@giplaw-osaka.co.jp) へ e-メールでお送りください。

<セミナー出席者様情報>

第21回 United GIPs セミナー

中国語特許・読解学習セミナー

『はじめての中国語 [発]、実務レベル [着] の Passport』

2015年4月21日 (火) 15:30~18:00

(出席者様情報)

- ・ ご所属 (会社名) :
- ・ お名前 (カタカナ) :
- ・ Email アドレス :

(本セミナーへの参加目的)

- ・ 本セミナーに期待されていることを教えてください。
- ・

(受講受付後の弊社からのご連絡)

本セミナーでは、受講票の発行は行いません。また人数に制限はございません。セミナー参加申込を受付後、メールにて受領ご連絡を差し上げます。

以上

お申し込みをお待ちいたしております。

<主催>新樹グローバル・アイピー特許業務法人 (セミナー受付:彦野、中川)

〒530-0054 大阪市北区南森町 1-4-19 サウスホレストビル 11F

Tel. 06-6316-5533 Fax. 06-6316-5544

講師 **雙田飛鳥** 氏 (shuangtian@dragonip.com)

【学歴】

1996年3月 東京理科大学工学部電気工学科卒業
1998年3月 東京工業大学大学院総合理工学研究科材料科学専攻修了

【職歴】

1998年9月 堀国際特許事務所
通信機器分野、遊技機分野の仕事に従事
2003年2月 正林国際特許事務所
遊技機分野の仕事に従事
2005年9月 オリオン国際特許事務所
復旦大学にて語学留学
2006年1月 Dragon IPにて中国の特許実務に従事。

テキスト紹介（ご参加者に会場で贈呈）



ILS 出版

出版日 2012年11月

定価 6000円（税別）

B5判 約480ページ

本書には、日本語 Native の著者が 100 万文字の [中国特許 Claim] を精読する過程で得ることができた「中国語を読解するための知識」（中国語のリーディングのための知識）がすべて記載されています。

また、本書の構成は、日本人の学習者の方（特に理系の技術者の方、第 2 外国語として選択されている方）が無理なく独学でも中国語の読解力（リーディングの力）を高めることができるよう、日本語 Native の著者が担当しました。

中国語 Native の 2 人の著者は、上記構成を基礎として [中国語の例文] を加えるとともに、上記過程を通じて日本語 Native の著者が「知りたかった事項」のすべてに対して解説を加え、さらに日本語と中国語の間における「微妙な違い」、[Native の感覚] を追加しました。

本書には、次の 7 つの特色があります。

(1) [中国特許 Claim] を読解するために必要な知識（技術用語を除く）

頻出の用語およびその用法の知識を得ることができる
読解に必要な文法知識を得ることができる
文の構造を分析するために必要な知識を得ることができる

(2) [Native の感覚]

文法のその先にある [Native の感覚] を理解することができる

(3) 日本語と中国語との間における「微妙な違い」

「微妙な違い」を知ることにより、中国語の意味をより深く理解することができる

(4) 文の構造の解説付きの、実務に即した豊富な例文

実務に即した例文に基づき、実践的に学習できる
各例文の文の構造を容易に理解できる
豊富な例文により、[中国特許 Claim] に出てくるパターンを網羅

(5) Speedy

[中国特許 Claim] を読解するための知識を Speedy に学習
細かく設定された目次に基づき、必要とする情報を Speedy に検索
『Why? にこたえる はじめての中国語の文法書』、『中国語文法用例辞典』、『誤用から学ぶ中国語』の 3 冊の書籍の対応頁の表示により Speedy な確認

(6) Smooth

上記 3 冊を開きながら [中国特許 Claim] を読解するための知識を Smooth に獲得

日本人の学習者のために日本語 Native が担当した構成により Smooth な学習

(7) 実務における中国語の使用

本書の知識を得た後、中国語の特許 Claim の翻訳チェック、中国語特許文献の特許調査を自ら行うことができる

特許明細書、技術文献、法律文章、特許審査意見通知書その他の文章の読解に必要な読解力を身につけたことになる

中国語技術用語の検索手段を有し、ある程度の経験および日本語の表現力があることを条件として、中→日の特許翻訳、技術翻訳などができるようになる